

年間指導計画例

A 教科書の構成順序に沿った例

月	章	節	配当時間	学習の目標
4月	序章	第1節 情報社会と情報の科学	1	<ul style="list-style-type: none"> ■ 情報社会について考える。 ■ 1年間の学習内容を確認する。
		第2節 学習に入る前に	1	<ul style="list-style-type: none"> ■ 中学校までの学習内容を確認する。
5月	第1章	第1節 コンピュータと情報処理	3	<ul style="list-style-type: none"> ■ コンピュータの動作のしくみを理解する。 ■ ソフトウェアの種類や基本的なはたらきを理解する。
		第2節 情報のデジタル化	6~8	<ul style="list-style-type: none"> ■ 数値, 文字, 音, 画像をコンピュータがどう表現しているかを理解する。 ■ デジタルデータの特長を理解する。
6月 7月	第2章	第1節 メディアとコミュニケーション	2	<ul style="list-style-type: none"> ■ メディアの発達とコミュニケーション形態の変遷について理解する。 ■ オンラインコミュニティの特性について理解する。
		第2節 ネットワークの動作のしくみ	5	<ul style="list-style-type: none"> ■ コンピュータネットワークの基本的な構成と動作のしくみを理解する。 ■ インターネットの基本プロトコルのはたらきを理解する。
9月	第3章	第1節 情報社会と情報システム	3~4	<ul style="list-style-type: none"> ■ 情報システムの種類や特徴を知り, 利用する際の注意点について理解する。 ■ 情報化が人間や社会に及ぼす影響について理解する。
		第2節 安全な情報社会を目指して	4~5	<ul style="list-style-type: none"> ■ よりよい情報社会を構築するためのさまざまな考え方や工夫について理解する。
		第3節 情報セキュリティ	2~3	<ul style="list-style-type: none"> ■ 情報セキュリティ技術のしくみを理解する。 ■ 不正アクセスやサイバー犯罪から身を守ることの重要性を理解し, その方法を取得する。
		第4節 情報社会における法律	2	<ul style="list-style-type: none"> ■ 情報社会に関連する法律の目的や内容を理解する。
10月	アカデミックスキルズ		8~11	<ul style="list-style-type: none"> ■ 問題解決とは何か, それを学ぶ意義は何かを理解する。 ■ 問題解決の基本的な流れを理解する。 ■ 問題解決の場面で役立つさまざまな手法を習得する。 ■ 問題解決の場面で情報を活かす方法を理解し習得する。
11月 12月	第4章	第1節 基本的なアルゴリズムとプログラム	3~5	<ul style="list-style-type: none"> ■ 基本的なアルゴリズムを理解する。 ■ 簡単なプログラムの作成方法を習得する。
		第2節 いろいろなアルゴリズム	3~4	<ul style="list-style-type: none"> ■ さまざまなアルゴリズムについて考える。 ■ プログラミングを問題解決に活かす方法を理解する。
1月	第5章	第1節 モデル化とシミュレーション	5~6	<ul style="list-style-type: none"> ■ 問題解決の対象をモデル化する方法を理解する。 ■ モデル化された問題をシミュレーションを用いて解決する方法を理解する。
		第2節 情報の蓄積・管理とデータベースのしくみ	2~3	<ul style="list-style-type: none"> ■ データベースについての基本的な考え方を理解する。 ■ 簡単なデータベースを作成することに取り組む。
2月	第6章	第1節 グループで行う問題解決	1	<ul style="list-style-type: none"> ■ グループで行う問題解決の留意点を理解する。 ■ グループで行う問題解決の過程で利用できる情報共有のさまざまな方法を知る。
		第2節 グループによる問題解決型学習の実践	5~6	<ul style="list-style-type: none"> ■ グループで課題解決型の学習活動に取り組む。
3月				

B 最初に基礎知識を指導したのち、問題解決に重点を置いた例

月	章	節	配当時間	学習の目標
4月	序章	第1節 情報社会と情報の科学	1	<ul style="list-style-type: none"> ■ 情報社会について考える。 ■ 1年間の学習内容を確認する。
		第2節 学習に入る前に	1	<ul style="list-style-type: none"> ■ 中学校までの学習内容を確認する。
	第1章	第1節 コンピュータと情報処理	2	<ul style="list-style-type: none"> ■ コンピュータの動作のしくみを理解する。 ■ ソフトウェアの種類や基本的なはたらきを理解する。
		第2節 情報のデジタル化	4~6	<ul style="list-style-type: none"> ■ 数値、文字、音、画像をコンピュータがどう表現しているかを理解する。 ■ デジタルデータの特長を理解する。
5月	第2章	第2節 ネットワークの動作のしくみ	4	<ul style="list-style-type: none"> ■ コンピュータネットワークの基本的な構成と動作のしくみを理解する。 ■ インターネットの基本プロトコルのはたらきを理解する。
6~7月	第3章	第3節 情報セキュリティ	2~4	<ul style="list-style-type: none"> ■ 情報セキュリティ技術のしくみを理解する。 ■ 不正アクセスやサイバー犯罪から身を守ることの重要性を理解し、その方法を取得する。
	アカデミックスキルズ		9~11	<ul style="list-style-type: none"> ■ 問題解決とは何か、それを学ぶ意義は何かを理解する。 ■ 問題解決の基本的な流れを理解する。 ■ 問題解決の場面で役立つさまざまな手法を習得する。 ■ 問題解決の場面で情報を活かす方法を理解し習得する。
9月	第4章	第1節 基本的なアルゴリズムとプログラム	6~8	<ul style="list-style-type: none"> ■ 基本的なアルゴリズムを理解する。 ■ 簡単なプログラムの作成方法を習得する。
		第2節 いろいろなアルゴリズム	3~4	<ul style="list-style-type: none"> ■ さまざまなアルゴリズムについて考える。 ■ プログラミングを問題解決に活かす方法を理解する。
10月	第3章	第1節 情報社会と情報システム	1~2	<ul style="list-style-type: none"> ■ 情報システムの種類や特徴を知り、利用する際の注意点について理解する。 ■ 情報化が人間や社会に及ぼす影響について理解する。
11~12月	第5章	第1節 モデル化とシミュレーション	5~6	<ul style="list-style-type: none"> ■ 問題解決の対象をモデル化する方法を理解する。 ■ モデル化された問題をシミュレーションを用いて解決する方法を理解する。
		第2節 情報の蓄積・管理とデータベースのしくみ	3~4	<ul style="list-style-type: none"> ■ データベースについての基本的な考え方を理解する。 ■ 簡単なデータベースを作成することに取り組む。
1~2月	第6章	第1節 グループで行う問題解決	1	<ul style="list-style-type: none"> ■ グループで行う問題解決の留意点を理解する。 ■ グループで行う問題解決の過程で利用できる情報共有のさまざまな方法を知る。
		第2節 グループによる問題解決型学習の実践	10~12	<ul style="list-style-type: none"> ■ グループで課題解決型の学習活動に取り組む。
3月	第2章	第1節 メディアとコミュニケーション	1	<ul style="list-style-type: none"> ■ メディアの発達とコミュニケーション形態の変遷について理解する。 ■ オンラインコミュニティの特性について理解する。
	第3章	第2節 安全な情報社会を目指して	1	<ul style="list-style-type: none"> ■ よりよい情報社会を構築するためのさまざまな考え方や工夫について理解する。
		第4節 情報社会における法律	2	<ul style="list-style-type: none"> ■ 情報社会に関連する法律の目的や内容を理解する。